

健保だより

No.
102
2023
秋号



街灯に照らされ水面に模様を描くモミジ（岡谷市）

健康保険一般勘定 4年ぶり経常黒字

信濃毎日新聞健康保険組合は2023(令和5)年7月27日、組合会を開き、22年度の一般勘定・介護勘定収入支出決算などを原案通り可決承認しました。健康保険の一般勘定は、保険給付費(医療費)や高齢者医療を支える納付金、保健事業費、事務所費など主だった支出を、ほぼ保険料収入だけで賄うことができているかどうかを表す経常収支が5109万円と、18年度以来4年ぶりに経常黒字となりました。

一般勘定(健康保険)

収入決算高は6億627万円で、前年度比7272万円減。96.78%を占めた健康保険収入は5億8675万円で、0.07%、41万円減とほぼ前年度と同額でした。これに対し支出決算高は5億4472万円で、前年度比1億1366万円減。支出が大きく減ったのは、高齢者医療の財源として国に拠出する納付金が前年度比40.70%、1億2925万円減の一億8831万円と、大幅減少となつたためです。

収入総額から支出総額を引いた決算残金は6154万円で、前年度に比べ4094万円増えました。5千万円を2年度一般勘定に繰り越したほか、1149万円余を将来のための別途積立金に積み立てました。別途積立金は6億1935万円余になりました。以下、支出を項目別に説明します。

◇保険給付費(支出の54.14%)

健保組合が医療機関に支払うな

どした医療費で、総額2億9493万円。前年度より5.69%、1588万円増と、2年連続で増加しました。新型コロナウイルス禍から社会活動が回復に転じ始め、通院なども増加したためとみられます。種別で増加率が大きかったのは家族出産育児一時金(124.98%増)、傷病手当金(83.82%増)、出産手当金(60.44%増)などでした。減少したのは本人の出産育児一時金などでした。

◇納付金(支出の34.57%)

高齢者医療を支える納付金は1億3千万円近い大幅減となりましたが、特に前期高齢者納付金が前年度比1億1523万円減の5379万円だったことが大きく影響しました。前期高齢者納付金算出の基礎は、2年前に当たる2020年度の前期高齢者(65~74歳)の医療費です。コロナ禍で通院控えなどがあり、19年度に概算で納付した額を確定額が下回ったため、精算で22年度分から減算されました。一方、後期高齢者支援金も前

度比1402万円の減少で、1億3452万円でした。前期高齢者納付金は、医療費の動向によって金額の増減が激しいです。23年度予算では、21年度の医療費が20年度より増えたため、22年度決算より1832万円増の7211万円を計上しています。

◇保健事業費(支出の4.93%)

ヘルススクリーニングや人間ドック、各種検診の補助など保健事業を行ったための費用で、前年度比63万円増の2684万円。健診受診率の向上と特定保健指導の充実を目標にし、特定保健指導対象者は動機付け支援4人(昨年9人)、積極的支援46人(同14人)と、大きく増えました。

◇事務所費(支出の4.60%)

職員給与や事務所家賃、コンピューターシステム保守料などに固定的経費で、前年度比85万円減の2507万円。経費縮減に努めました。

介護勘定（介護保険）

40歳～64歳の被保険者からの介護料を、介護納付金として国に納めています。22年度分から保険料率は、それまでの千分の18から千分の19に引き上げました。収入決算高は9461万円で、支出決

算高は8093万円。差し引いた決算残金1367万円余は、収入不足に備える準備金に全額を積み立てました。準備金総額は3362万円余になりました。

介護保険収入は前年度比763万円増の9460万円。これに対し介護納付金は、精算が入って862万円減の8085万円でした。

2022(令和4)年度決算

【一般勘定（健康保険）】

収入決算高 6億627万2,023円

支出決算高 5億4,472万9,904円

収支差引残高 (決算残金)	6,154万2,119円
------------------	--------------

【介護勘定（介護保険）】

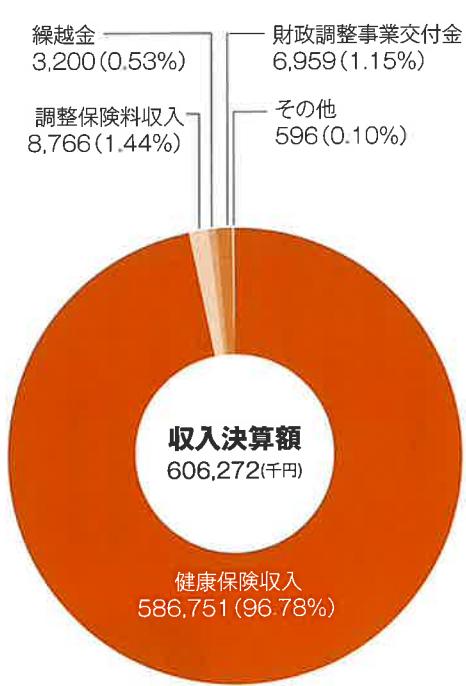
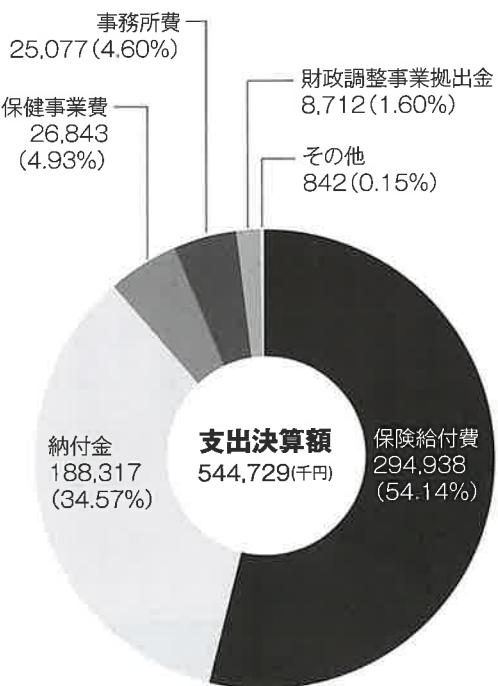
収入決算高 9,461万145円

支出決算高 8,093万8,927円

収支差引残高 (決算残金)	1,367万1,218円
------------------	--------------

一般勘定 収入と支出の割合

(単位：千円)



新理事に嶋倉さん、北澤さんも新議員に 平澤さん、千野さん

信毎健保の新たな組合会互選議員に嶋倉隆さん（信濃毎日新聞松本社まちなか情報局次長）と千野雅樹さん（信濃毎日新聞労働組合書記長）が、また新たな選定議員に平澤隆志さん（信濃毎日新聞総務局次長兼人事部長）と北澤一岳さん（信毎販売センターふれあいネット取締役管理本部長）が、それぞれ9月に選出されました。嶋倉さんと千野さんは互選理事にも選ばれました。任期は4人とも前任者の残任期間の2024（令和6）年3月末までです。

薬の注文は11月14日までに

家庭常備薬あっせんのお知らせを一緒にお届けしました。注文書の提出締め切りは11月14日（火）です。商品の発送は12月中旬を予定しています。

注文書には会社名（所属事業所）、職場名、健康保険証記載の氏名を記入し、中央の「キリトリセン」で切り離して提出してください。



職名	氏名	所属事業所での役職
理事長	石田 和彦	信濃毎日新聞代表取締役副社長
常務理事	井口 弥寿彦	信濃毎日新聞取締役労務担当
選定理事	藤嶋 義昭	信濃毎日新聞取締役総務局長兼社長室室長
同	片山 宏規	信濃毎日新聞情報システム局長
互選理事	小山 義広	信毎書籍印刷常務取締役
同	宮坂 重幸	信濃毎日新聞販売局次長兼販売部長
同	小林 峰夫	信濃毎日新聞事業局次長兼R&Dプロモーション室長
監事・互選議員	嶋倉 隆	信濃毎日新聞松本社まちなか情報局次長
監事・選定議員	千野 雅樹	信濃毎日新聞労働組合書記長
同	山岸 雅明	信毎販売センターふれあいネット取締役営業本部長
同	小林 善行	信濃毎日新聞編集局整理部長
同	久保田 賢造	ながのアドビューロ専務取締役本部長
同	北澤 一岳	信濃毎日新聞総務局次長兼人事部長
同	田中 直志	信毎販売センターふれあいネット取締役中南信支社長
同	市川 岳人	INC長野ケーブルテレビ取締役総務部長
同	新津 和彦	長野市民新聞常務取締役編集長
同	三村 卓也	MGフレス常務取締役編集長
同	野本 恒夫	信濃毎日新聞マーケティング局次長兼管理制作部長
同	今井 洋二	長野県カルチャーセンター取締役総務部長
同	富崎 隆美	メイツ長野常務取締役営業部長
同	原田 浩司	信濃毎日新聞東京支社営業部長兼総務部長
重幸	村松 重幸	信毎書籍印刷労働組合委員長